

普照院 檀信徒の皆様へ

いつもお世話になっております。今回の寺報は、お寺の方針をいくつか変更しましたので、それを記事とさせていただきます。諸事宜しく願います。

1、ご自宅でご法事をお勤めする際は、改良服にてお勤めさせていただきます。

昨今の住宅事情により、ご自宅で法事をする場合に僧衣の着替えは致しません。

・改良服とは、寺院内での生活のほか、檀家さん宅への訪問、斎場に出向く際などの外出着としても用いる僧服です。袖を小さめに丈を短かめにし、道中などの便宜のために作られた、略式ですが正式な法衣です。

2、歳末にお送りしておりましたカレンダーを、物価高騰の影響のため、本年にて終了させていただきます。

当寺院の復興事業の一環として、これまで配布させていただいておりましたが、苦渋の決断ですので、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

普照院 舞子境内墓地 をご使用の皆様へ

いつも当寺院墓地護持にご協力いただき、誠にありがとうございます。本年も昨年引き続き、順番に一部参道・壁面等の補修工事を行いました。来年も随時行なっていくしますので、宜しくお願い致します。

1、古塔婆（ふるとうば）入れを設置しました。

当寺院の永代供養塔の右横に設置してあります。一度ご確認下さい。

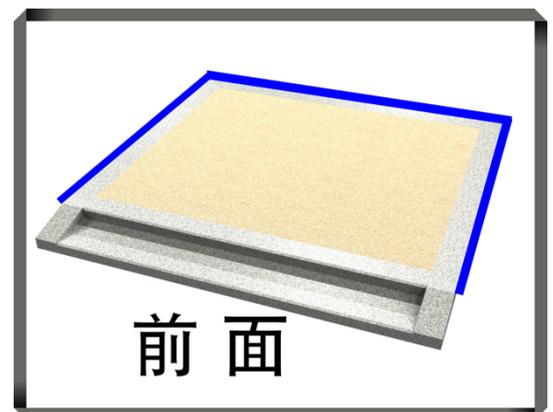
2、隣の区画と自分の区画の巻石の間から生える草を、生えにくくする加工ができます。

※ 右側/左側/後ろ側 計 3 辺 1 区画
49,500 円～

（場所や石材の状況によって、価格は変わります。）

「巻石（まきいし）の間」とは、右画像の青線部分のことです。

● その他、お困りの方はお寺にご相談下さい。





～兵庫津で踊る～ 時宗 踊り念仏の未来形？！

お盆の法要の際にお知らせしておりましたが、当寺院のお檀家さんでもある「やなぎみわ」さんがプロデュースする、普照院のある町・兵庫津でのイベント「兵庫津で踊る」が、10月13日に当寺院のお隣の薬仙寺境内にて、大盛況のなか開催されました。今回もまた楽しい時間を持つことができ、やなぎさんには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

【令和7年のお寺行事（3月まで）】*4月以降は次号にてご案内させていただきます。

月	日	行事	内容
1月	1~3日	修正会	お正月の初詣の帰りには、ご先祖様にも新年のご挨拶にお寺へお越し下さい。
2月	15日	涅槃会（非公開行事）	涅槃会とは、お釈迦様がお亡くなりになられた日に行われる行事です。
3月	20日	春彼岸墓参	午前中、舞子墓園普照院墓地にて。
	23日	春彼岸塔婆供養会	午後2時より、本堂にて。

★変更等がある場合は、後日ご連絡させていただきますので、ご容赦下さいませ。

〔編集後記〕今年が私が住職になってから、一番多忙な年だったかもしれません。本堂を移転・新築した年も大変でしたが、「法務」に限って言うと本当に大忙しの年でした。その理由は、今年の夏に完成した庭園葬『沙羅双樹』に関する事で、ほぼ毎日お寺と舞子墓園を往復する日々が続いたからです。この沙羅双樹は「庭園葬（ていえんそう）」と書いてはいますが、要は樹木葬形式のお墓で、たまたま昨今のお墓事情に合致しことが、申し込みの多かった要因だと推測しています。逆に、皆さんに馴染みのある従来形のお墓は、新規の申し込みがここ2年間で「ゼロ」です。日本のお墓文化が、大きな岐路に立っていることを実感した年と言っても言い過ぎでは無いかもしれません。そして今後それがどうなっていくのか、これは本当に分かりません。でも一つ思うのは、先祖供養をしない人が増え続けるということはない、ということです。さらに多様な形式にはなっていくとは思いますが、何もしないで良いと思う人たちの数は、これまでとあまり変わらないように感じています。そんなお墓や供養についてお悩みのお家がありましたら、当寺院では仏教に基づいた上で時代に合った供養の形式を模索していますので、気軽にいつでもご相談いただければと思います。それでは皆様、佳いお年をお迎え下さい。来たる年も、何卒宜しく願い申し上げます。 合掌

発行；[時宗 慈光山 普照院] 責任者 小田義宗

☎652-0853 神戸市兵庫区今出在家町4-1-29

電話 078-671-1787 ファックス 078-330-1187

ホームページ <http://fusyojin.com/>

普照院

検索



これからは、お寺もどんどん情報を発信します。

とくに次世代をになう、若い方々・お子様たちに教えてあげて下さい。